

本校の使命「国の先駆的な研究校」「地域のモデル校」について

過ごしやすい日が続き、紅葉が楽しみな季節になりました。皆様、お変わりございませんか。

今日は、本校の研究についてお伝えしたいと思います。

本校には、3つの使命があります。「滋賀県の教員養成の拠点」「国の先駆的な研究校」「地域のモデル校」です。本校にお子さまを入学させようと思われたときにご覧いただいた入学募集要項の応募資格に、「初等教育の実証的研究と教育実習を行う本校の使命及び教育方針を理解し協力できる者の子で・・・」という文言があるのでご存知だと思います。「入学したものの、具体的にはどんなことを？」と聞いていらっしゃるのではないかと思います。現在取り組んでいる研究について少し紹介します。

研究テーマは、「未来を自ら切り開く資質・能力が育まれるために必要な『真の探究』を明らかにするⅢ」です。「Ⅲ」は、このテーマで研究してきた本年度が3年目ということです。

私たち教職員は、子供たちに、予測困難な時代を、他者と協働しながら自分の手で力強く生きてほしいと願っています。「今の子供たちが大人になる10年後20年後において、自分はもちろん、社会全体が豊かで幸せになるように、多様な他者と協働しながら自分の手で社会を生きる力」のことを「未来を自ら切り拓く資質・能力」と定義しています。「未来を自ら切り拓く資質・能力」に寄与するものは何かということを経験ごとに深く考え、学習計画を立てています。また、教科の特質に応じて、どのような視点で物事を捉え、どのような考えで思考していくのかという「見方・考え方」を学習過程の中で働かせることで、資質・能力が育まれたり、さらに伸ばされたりすると考え、授業を実践しています。

11月9日(土)には、それぞれの学習において、子供たちが目を輝かせて探究する姿、深くじっくり探究する姿、探究を繰り返す姿等を見ていただきたいと考えています。子供たちと教師が共に実践する学習の様子を、県内外の多くの先生方に見ていただくことが「地域のモデル校」としての役目となります。土曜日は休業日ですが、子供たちの登校についてご協力をよろしくお願いいたします。

### オーストラリアの chatham school と ZOOM で交流

5年生の子供たちが、外国語科の学習の中でオーストラリアの小学校と ZOOM で交流しました。手紙でやりとりをしている人と自己紹介をしあったり、学校紹介をしたり、オーストラリアの子供たちが考えた妖怪の話の聞いたりしました。遠く離れた小学生と直接話ができるよい機会となりました。



11月1日來年度入学を希望されている方への学校説明会を実施し、本校の使命についてのお話を聞いていただきました。



10月25日、図画工作科の全国大会が本校で行われました。多くの参観者が来られた中、5、6年生が熱心に学習活動に取り組んでいました。



(文責 齋藤 昌代)